

これまでに視野検査を受けた患者さんへ 【診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院眼科では支援が必要な視覚障害の程度を適切に判断してよりよい支援とケアを確立することを目的として、研究課題名「視覚障害認定における異なる視野検査法による視野障害程度等級の比較と差異をうむ要因の検討」を行います。そのため診療に際して一定期間の間に、ゴールドマン視野計検査と自動視野計検査の両方を受けた患者さんのカルテ等の診療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、西暦2018年4月1日から西暦2022年3月31日の間に順天堂医院で診療を受けゴールドマン視野計検査と自動視野計検査の両方を受けられたかたです。利用させていただくカルテ情報は下記です。

診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、投薬歴、手術歴、眼科検査結果、身体障害者手帳取得歴、必要とされる支援の実施状況

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ~ 西暦2026年3月31日まで
- ・研究代表者 順天堂大学医学部附属順天堂医院 眼科 村上 晶

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、眼科学講座の研究費と国の公的資金（厚生労働行政推進調査事業費）によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

情報の取り扱い

研究実施に関わる情報等を取り扱う際は、研究責任者によって、個人情報とは関係ない研究用IDを付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。

作成した対応表は、眼科学研究室の鍵のかかるロッカーで当該管理者が厳重に管理します。研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにします。研究の目的以外に研究で得られた研究対象者の情報等を使用いたしません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院病院 眼科

電話：03-3813-3111

研究担当者：村上 晶